

- 09/27・伊にポピュリズム政権 総選挙 親ロシア、西側結束に影 財政悪化の懸念
極右政党党首メローニ氏、初の女性首相の公算 警戒強まる市場 金利急上昇
- ・英ポンド最安値 1.03 ドル台 減税策受け 英国債利回り急騰
 - ・安倍元首相 国葬
- 09/28・ポンド急落 世界に火種 通貨・債券安の連鎖招く インフレ退治難路 <1>
IMF (国際通貨基金) 報道官、英の大減税「推奨せず」と批判
- ・米の石油輸出、最高を更新 欧州向け急増、価格上昇圧力も <2>
 - ・独、原発稼働延長へ準備 経済相表明 2基、来年4月まで
 - ・ロシア編入「9割賛成」 ウクライナ4州「住民投票」 親口派主張
- 09/29・金利上昇世界を揺さぶる 米10年債、12年ぶり4%乗せ 強まる景気懸念 <3>
- ・日中国交正常化50年 両首脳が祝電
 - ・ノルドストリーム海底ガス管 停止長期化も ロシア、破壊工作か 需給逼迫懸念
- 09/30・英中銀、国債売却発表も一転購入 「年金危機」瀬戸際の回避
- ・ベトナム7~9月13.6%成長 対米輸出けん引
- 10/01・プーチン氏「併合」宣言 「4州の民意」と正当化 ウクライナに停戦要求 <4>
- ・米消費支出物価6.2%上昇 8月、2ヶ月連続で伸び縮小
 - ・円買い介入、最大の2.8兆円 9月22日含む1ヶ月分 円安是正効果一時的か
 - ・英与党、支持率21%に急落 トラス政権、はや窮地 経済対策巡る市場混乱で
 - ・ユーロ圏物価10%上昇 9月、最高更新 エネルギーは40.8%
 - ・北朝鮮がミサイル2発 排他的経済水域外に落下 1週間で4回
 - ・ウクライナ大統領 NATO (北大西洋条約機構) 加盟申請 全30カ国の合意必要
 - ・NY株9月2784ドル安 2年ぶり2万9000ドル割れ 景気後退懸念
 - ・民主主義人口、3割切る 権威主義台頭・新興国離反で <5>
- 10/02・世界債権・株 価値44兆ドル (約6300兆円) 減 4~9月 <6>
減少幅最大 世界GDPの半分 危機の芽、各国に拡大
- ・韓国、北朝鮮へ反撃強化 先制・迎撃・報復 ユン政権「韓米同盟で圧倒」
 - ・中国商用EV、日本専用車 広西汽車、150万円の軽バン 低価格化、国内勢出遅れ
 - ・「併合」地域の要衝奪還 ウクライナ軍 東部ドネツク州で
 - ・OPEC プラス減産拡大を検討 「日量100万バレル (世界供給量1%) 以上」報道

<1>

英トラス政権の経済対策

エネルギー高騰対策

10月から半年で600億ポンド(約9.3兆円)

- 家計向け… 光熱費価格に上限を設け、さらに世帯ごとに半年で400ポンド割引
- 企業向け… 電気・ガスの卸売価格に上限、光熱費は想定の水準の半分に

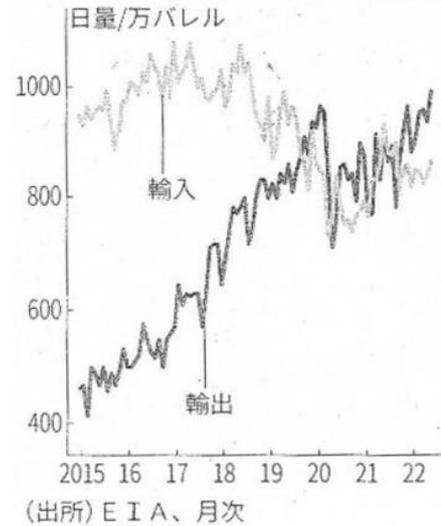
大規模減税

2026年度時点で年450億ポンド(約7兆円)

- 23年4月の法人税率19%から25%への引き上げとりやめ
- 22年4月の国民保険料1.25%引き上げの撤回
- 23年4月からの所得税の基本税率1%引き下げと最高税率引き下げ
- 住宅購入者の印紙税を引き下げ

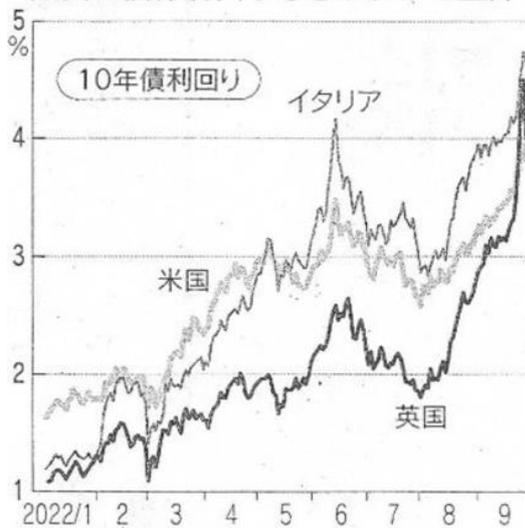
<2>

米国の原油・石油製品の輸出入



<3>

欧州の債券利回りも急ピッチで上昇



<4>

プーチン氏の演説骨子

4州の住民は明確な選択をした。永遠に我々の国民になる

停戦し、全作戦を止め、交渉のテーブルに戻るようウクライナ側に呼びかけている。ロシアはその用意がある

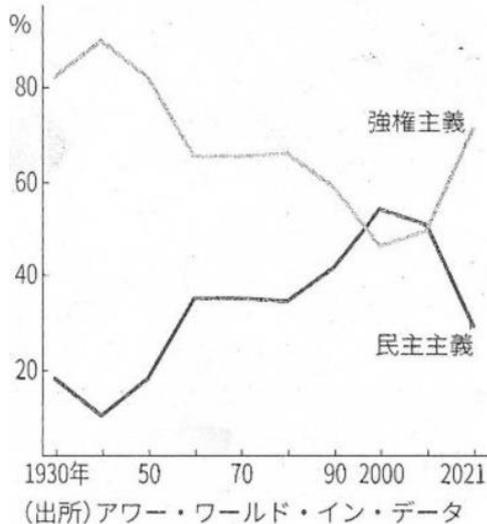
米国は核兵器を(日本で)2回使用した唯一の国であり、前例を作った

ロシアが併合する4州



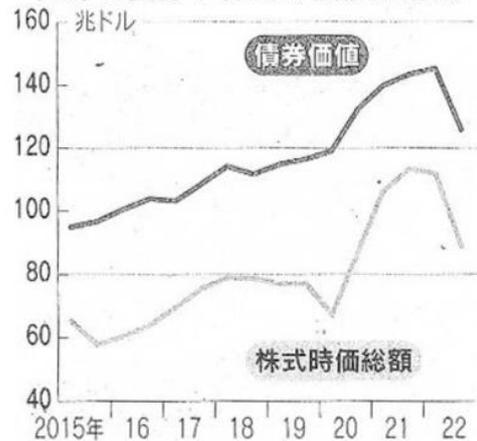
<5>

民主主義国家の人口は減っている



<6>

世界で債券や株式の価値が急減



(出所) 株式はQUICK・ファクトセット。債券は22年3月末までBIS、9月はブルームバーグ世界債券総合指数から推計